

# 藝文やまなし

題字 金井 昭堂



## CONTENTS

平成26年3月号

Vol.30

- ◆会長随想…………… 2
- ◆第13回やまなし県民文化祭の開催状況…………… 3
- ◆第28回国民文化祭・やまなし2013  
文化の風とあそぼう！振興事業…………… 3
- ◆文部科学大臣表彰、県政功績者表彰、  
山梨県文化賞受賞者のご紹介…………… 4～7
- ◆総会・研修会のお知らせ…………… 7
- ◆いんふおめーしょん…………… 8



## 山梨県芸術文化協会会長 野口 英一



昨年11月10日、国民文化祭旗が横内正明知事から秋田県の佐竹敬久知事に引き継がれ、第28回国民文化祭・やまなし2013(富士の国やまなし国文祭)は幕を閉じました。

富士の国やまなし国文祭を振り返ると、303日間という「通年開催」であり、イベント数は462、来場者数284万6981人という異例の規模となりました。山梨県芸術文化協会の加盟団体にとっても、郷土の文化を見つめ直し、文化イベントに参加し、お客さまにおもてなしをする良い機会となったのではないのでしょうか。

国文祭の準備もあってここ数年、これまで以上に「文化」を意識してまいりました。文化とは、輪郭はおぼろげながら、包容力の大きなもののように感覚的にとらえてきました。あらためて広辞苑で「文化(=culture)」を引くと、「人間が自然に手を加えて形成してきた物心両面の成果。衣食住をはじめ技術・学問・芸術・道徳・宗教・政治など生活形成の様式と内容とを含む」とあります。やはり文化の範疇は広いのです。

当協会も幅広い分野の団体に加盟していただいておりますが、地元開催の国文祭で、各地の道祖神祭りを紹介したり、ワイン、ジュエリー、織物といった地場産業に触れていただいたりしたことは、お客さまが山梨を知り、楽しむというだけでなく、私たち自身が地元の風土、文化を再評価する機会を得られたという観点からも意義深いことでした。

昨年6月には、富士山の世界文化遺産登録が実現しました。富士山の自然環境のみならず、富士山を取り巻く文化の保全に向けた動きが活発化しており、今後さらに「世界遺産・富士山」への関心が高まり、大勢の人々が私たちの街を訪れるでしょう。

国文祭は山梨の芸術文化の終着駅ではない—。ちょうど1年前の小欄にそう記した通り、私たちは熱を込めて作りあげた国文祭を新たな文化創造のスタート地点とし、さまざまな枠を超えて発展させていかなければなりません。富士の国やまなし国文祭の最後の舞台となった「秋のステージ」フィナーレのメインパフォーマンスでは、郷土に芽生えた文化を次代に継承していくことの大切さが表現されました。それはまさに、私たちが掲げたテーマ「文化の風とあそぶ～みつめる・こえる・つなげる」の実践を訴えかけたものです。成果や反省といった検証作業は各方面でなされておりますが、私たち一人一人が文化を大切にする風土をつくり、子どもたち、孫たちに継承していくことができ初めて、富士の国やまなし国文祭は評価されるべきかもしれません。

さて、社会全体と同様、当協会は担い手、すなわち山梨の芸術文化の指導的な立場にある方々の高齢化が進み、若手の参画が課題となっています。次代に文化を継いでいくためにも、若い世代に仲間に加わってもらい、協力して活動を盛り上げていくことが重要と考えています。会員の皆様におかれましては、当協会の事業に対し引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いするとともに、今後ますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。



国文祭 グランドステージより

## 第13回やまなし県民文化祭の開催状況

今年度は国民文化祭が開催されたため、コンクール形式で実施している部門、国民文化祭の事業として開催されない分野のみ、県民文化祭としてフェスティバルを開催しました。

- ・音楽祭
- ・文学部門  
作品公募、「県民文芸」発刊
- ・ポピュラー音楽フェスティバル
- ・立体造形美術展
- ・吟剣詩舞道大会



題字 篠原暁雪  
原画 山本承功



## 第28回国民文化祭・やまなし2013 文化の風とあそぼう！振興事業

前号で紹介できなかった事業の内「山梨の作家展」の開催状況をご紹介します。「山梨の作家展」は、県内で活躍する指導的立場の作家展として企画し、国民文化祭で山梨を訪れる県内外の多くの方々に鑑賞していただきました。



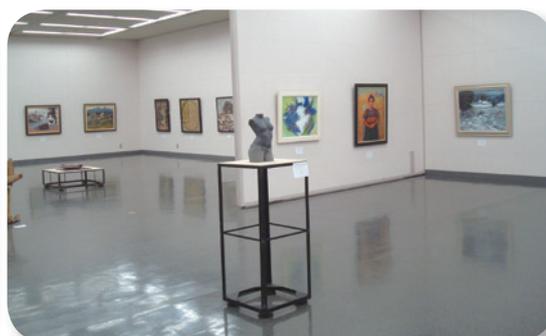
〈写真展〉



〈ハンドクラフト展〉



〈書道展〉



〈美術展〉



## 文部科学大臣表彰、県政功績者表彰、山梨県文化賞 文化功労者賞受賞者

平成 25 年度に表彰を受けた皆様をご紹介します。



文部科学大臣表彰

足達 勝子



県政功績者表彰

岡田 清光 (稲香)



山梨県文化賞 文化功労者賞

萩原 三男 (三雄)

## 山梨県文化賞奨励賞 受賞者の声

平成 25 年度に「山梨県文化賞 奨励賞」を受賞された方々を、喜びの声とともにご紹介致します。国民文化祭が山梨県で開催された平成 25 年度は、多くの方が受賞されました。

### 山梨県文化賞 奨励賞 (文学)

#### 受賞について

賞推薦のお話をうけました時、はっきりご辞退しましたが、結局、推薦の労をとって下さった方に失礼しては申し訳ないと、賞を受けることとしました。

ただこのことで、私よりもっと若くて活躍している方々に申し訳なく思っております。このような若い方々のさらなるご活躍をご期待申し上げます。

小林 昭三 (清水 昭三)



### 山梨県文化賞 奨励賞 (茶道)

#### 文化賞奨励賞受賞によせて

まさに国民文化祭の通年開催の年にこのような身に余る賞を賜り、感慨も一人でございます。山梨県関係各位ならびにご推薦くださいました茶道連合会の先生方に心より御礼申し上げます。茶道に携わり 50 有余年、ご指導いただいた恩師、共に研鑽を積んだ仲間たち、また指導者として携わった多くの皆様に支えられ、このような佳き日を迎えることができました。心より感謝申し上げますと共に、これからも微力ではございますが、流派を問わず茶道の普及に尽力して参りたいと存じます。

奇しくも富士山が世界文化遺産に認定、和食も世界無形文化遺産に登録、東京オリンピックの開催など多くのお客様をお迎えする機会が増えることでしょうか。日本古来の伝統文化の一端を担う茶道のこころ『おもてなしの心』をもってこれからも精進して参りたいと思います

牛奥 久代 (宗意久)



## 山梨県文化賞 奨励賞（美術）

### 文化賞奨励賞を受賞して

中込 満夫

思いがけずこの度平成二十五年度文化賞奨励賞を戴き身に余る光栄と感謝申し上げます。諸先輩、同僚等の励まし、御指導により今まで四十数年近くまで描いてきましたがこれらと合せ関係者の皆様方にも心より感謝申し上げます。長い間自分なりに納得のいく様な形態での作品作りをしてきたつもりですが満足が行く物が描けていません。心象絵画（情念・業、生、愛等）において自身の内面を追求するつもりで画面の中に「心」をと長い間自問しつつ創作し、グループ展等で発表してきましたが、自身が深い精神をより一層研鑽しなければ成らないとつくづく思います。今回の受賞を新たなるスタート地点と思い自分自身はもちろん見る人達にも印象を与えられる作品をとより努力していく心がまえです。



## 山梨県文化賞 奨励賞（書道）

### 山梨県文化賞奨励賞を受賞して

笠井 正邦（魚山）

十一月十三日横内知事より表彰されてから多くの方々よりお祝の言葉をいただき日増しにこの賞の重みを実感しております。

これも、県民文化祭書道部門長の鈴木石蹤先生を初め書道会の先生方、私の地元身延町の皆様、そして我師大橋南郭先生のお陰と心より感謝致しております。私は書において一番大切な事は、うまい、まズいではなく作品に生命が宿っているか、いないかではないかと思っています。その心を信条として、これからも多くの方々感動してもらえる様な作品作りに励んで参りたいと思っています。

また私の故郷身延町西嶋は和紙の産地であり四百年以上の歴史があります。書との関連は誠に深くその文化を後世に継承していく一助となるべく日々努力して行きたいと心を新たにしております。



## 山梨県文化賞 奨励賞（写真）

### 山梨県文化賞奨励賞を受賞して

松村 央男

この度、山梨県文化賞奨励賞を賜り、身に余る光栄と深く感謝申し上げます。これもひとえに山梨県写真団体連絡協議会の先生方をはじめ先輩諸氏の長年にわたるご指導の賜物と厚くお礼申し上げます。写真歴40年、フィルムからデジタルへと変化してきており、益々研鑽を積まなければと感じております。

さて、平成25年は国民文化祭が山梨県で通年実施されました。中央市でも写真部門とハンドクラフト部門を担当し、全国から多くの出品を得る中このほど無事終了することができました。主催する県・市に協力するという事で、微力ながらお手伝いをすることができました。他県の多くの写真仲間とも交流ができ、写真談義に花が咲き有意義な国民文化祭であったと感謝しております。これからも本県文化の向上と底辺の拡大に微力ながら尽力していきたいと思っております。



## 山梨県文化賞 奨励賞（華道）

### 文化賞奨励賞を受賞して

三井 圭子（渡辺 窓月）

この度山梨県文化賞奨励賞を拝受いたしました事、有難く心より御礼申し上げます。

物心ついた頃より、私の囲りにはいつも花があったと記憶しております。三十五才の若さで、父である初代家元の跡を継ぎ静月古流二世家元として日々華道に精進しておりました母の元で、母の鉞を使う手、枝をためる手、剣山に挿す手等々見つめながら花と向き合った日々は、今の私にとって掛け替えのないものとなっております。「自分自身が努力して身に付けた技は、誰も奪ってはいかない。お手は宝だよ」母の言葉の重さが今頃になって実感出来たような気がいたします。

今後は、華道協会会長様をはじめ諸先生方のご推薦を頂いてのこの受賞を励みとし、さらに華道に精進してまいりたいと思っております。誠にありがとうございました。



## 山梨県文化賞 奨励賞（音楽）

### 文化賞奨励賞を頂いて

この度は思いがけず文化賞奨励賞を頂き、驚きと共に、深く感謝致しております。子供の頃からピアノ演奏を続け、一つ一つ目の前の事に取り組んで参りましたが、改めて長い年月を振り返る良い機会となりました。良き師に巡り会えた事、育児や介護に追われる時に励まして下さった諸先輩方、支え合っただ下さった音楽仲間、そして温かく見守ってくれた家族、総てに感謝の思いでいっぱいです。

現在は、子供達や音楽の道を目指す学生、保育士を目指す若者、音楽を心の糧として楽しむ年輩の方々等と接する機会を得て、自分自身の引出を更に増やすよう心掛けております。視野を広げながら、クラシック音楽の基礎となる部分を大切に次世代に伝えて行き、音楽を通して山梨の文化の発展に微力ながら貢献していけたらと思っております。

関口 和子



## 山梨県文化賞 奨励賞（合唱）

### 文化賞奨励賞を受賞して

この度は身に余る賞をいただき、感謝いたしております。

これまで、音楽を通してご指導ご鞭撻を頂いた諸先生方、そして共に音楽の素晴らしさを追い求めてきた仲間の皆さまに深く感謝申し上げます。

歌う喜びは生きる喜びをモットーに合唱指導、声楽指導、指揮を、今日まで続けて参りましたが、今ほど、歌（合唱）を通して生命の輝き、（常に微笑の中に音があり、無音の中からの祈りで始まるもの）を表現することの大切さを痛感しております。

己の表現の可能性に挑戦して参りたいと思っております。ありがとうございました。

高柳 勉



## 山梨県文化賞 奨励賞（邦楽）

### 文化賞奨励賞を受賞して

この度、山梨県文化賞奨励賞受賞という光栄に浴しました事、関係各位に心より感謝致します。

私は生れ落ちた時から、芝居、和洋の舞踊、和洋の音楽他、様々の芸能関係を仕事とする人々が、日々研鑽なさっている環境に育ちました。年令を経てから、その環境が、知らぬ間に私の血肉となって身に付いている事に気が付き、それが伝統というものだと悟りました。幼少から日本の伝統文化に親しむ事はとても大切です。お子様方に邦楽の手ほどきを始めてから、彼等には間違いなく日本の伝統文化のセンスがDNAに組み込まれている事を実感しています。その細胞に刺激を与え、日本の伝統に愛と誇りを持ち、そして再なる進化をしてくれるであろう人材育成に喜びを覚えている日々でございます。

宮田 和子（岡安喜和広）



## 山梨県文化賞 奨励賞（洋舞）

### 奨励賞を受賞して

この度の思いもよらぬ受賞に、喜びを受け入れる前に恐縮しております。というのも、現在、洋舞部門として地域文化の発展に多少なりとも貢献出来ているのは、我々の先輩である諸先生方のご苦労・ご尽力による土台が整っているからです。少なくとも私自身、これまでに、確立された土台の上で、現在、洋舞部門で活躍されている諸先生方と協力し合い地域文化の発展に関与してこれたと思っております。

また、忘れてはならないのが洋舞を支えて下さる多くの方々のご理解とご協力です。私どもが活躍出来るのも、こうした多くの支えがあってこそと強く感じております。これからは、次代を担う多くの若手指導者に参加を頂き、地域文化の発展に積極的に関与して行って欲しいと願っております。

バレエを愛し、ご理解・ご協力を下さった多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

河澄 元子（中村 元子）



## 文化賞奨励賞を頂いて

保坂とみ子

この度は、身に余る賞を頂き、恐縮すると共に、心よりお礼申し上げます。

私が舞踊を始めたのは、子育てにも手が掛からなくなった頃、踊りの指導に当っておりました義母の薦めもあり、お稽古を始めたのがきっかけです。昭和六十二年義母の亡き後未熟な私が引き継ぐ事となり、早いもので二十有余年。今日こうして芸文協に携わってこられた事は、諸先生方、又ここまで支えて下さいました皆様のお力添えがあったればこそと深く感謝しております。

これを機に、微力ではございますが、古くから各地で伝えられております民謡・民舞を継承し、楽しい踊りの輪が広がるように努力して参りますので、ご指導の程よろしくお願い致します。



## 文化賞奨励賞を受賞して

木之瀬厚生（星謹）

この度は、山梨県文化賞奨励賞を頂き、関係各位、また、支えて下さった多くの皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

青年時代、吟剣詩舞の道に入り、はや半世紀以上経ちました。この間、無我夢中で研鑽した日々、指導者として、高等学校総合文化祭への参加で若者に活力をもたらしたこと、そして、県民文化祭では、諸先生方、会員の皆様と共に魅力ある舞台作り奔走したことなどを回顧し、この受賞の重みを深く感じております。

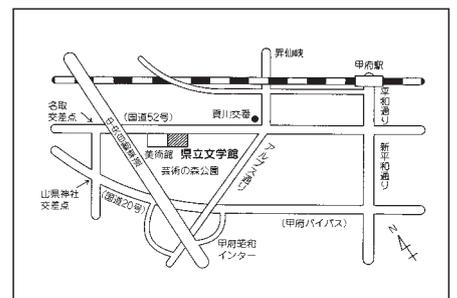
これからも、自己の研鑽に努め、古典芸道である吟剣詩舞の素晴らしさを守りつつ、現代人にも親しみを感じて頂けるような魅力ある舞台発表を目指しながら、後進の指導や地域文化活動との交流を深め、伝統文化の継承に努力していきたいと思います。



## 総会・会員研修会のお知らせ

**日 時** 平成 26 年 5 月 14 日（水）  
**総 会**：14：00～15：00  
**会員研修会**：15：00～15：45

**会 場** 山梨県立文学館・研修室  
 甲府市貢川 1-5-35 TEL 055-235-8080



**総会概要**

- ・平成 25 年度 事業報告及び決算について
- ・平成 26 年度 事業計画及び予算案について

### 会員研修会

何名かの会員の方に、部門・個人の視点から国文祭を振り返り、その成果の活用や、今後の取り組みについて発表して頂く予定です。

## 「富士の国やまなし国文祭」お疲れ様でした。第14回やまなし県民文化祭を盛り上げましょう！

「みつめる・こえる・つなげる」をテーマに「富士の国やまなし国文祭」が昨年冬から秋にかけ本県で開催され、県内外から 284 万人を超える参加者により昨年 11 月に盛況のうちに終了いたしました。山梨県芸術文化協会の会員の皆様には公私にわたってご尽力をいただき感謝申し上げます。

昨年の県民文化祭は国民文化祭のため多くの事業を休止して参りましたが、今年は国民文化祭終了後初の開催となり、国文祭での成果を継承するための大きな祭典として位置づけられ、予算面においても国文祭直前のをベースに成果継承としていくつかの事業を加えながら一回り大きな規模になっております。

国文祭に向けた皆様方の熱い思いが実を結び、県民文化祭という土壌でさらに熟成し、多くの県民の皆様様に芸術文化を深く理解していただくことができますよう県民文化祭を盛り上げて参りたいと考えておりますので、今後の県民文化祭に御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。  
（やまなし県民文化祭実行委員会事務局）

### 音楽部門

#### 山梨交響楽団

##### ■第41回定期演奏会

日時：平成26年6月15日(日) 14:00～

会場：コラニー文化ホール 大ホール

曲目：ブラームス／交響曲第1番

指揮：北原 幸男

入場料：一般1,500円 高校生以下1,000円

##### ■第42回全国アマチュアオーケストラフェスティバル甲府大会

日時：平成26年8月22日(金)～24日(日)

会場：コラニー文化ホール

- 内容：①社会人・青少年の各フェスティバルオーケストラを編成、街かどふれあいコンサートや演奏会を実施  
②各セクション、パート別の研修会等の実施  
③シンポジウムや運営上の諸課題を検討する運営協議会の開催

### 美術部門

#### 峡北美術協会

##### ■峡北美術協会会員展

日時：平成26年5月2日(金)～8日(木)

休館日：5/7(水)

会場：山梨県立美術館 県民ギャラリーA・B

#### 白濤会

##### ■白濤会美術展

日時：平成26年5月30日(金)～6月5日(木)

休館日：6/2(月)

場所：県立美術館 県民ギャラリーA・B

※入場無料

#### 南アルプス美術協会

##### ■南アルプス美術協会展

日時：平成26年5月23日(金)～29日(木)

休館日：5/26(月)

会場：山梨県立美術館 県民ギャラリーB

※入場無料

#### 山梨美術協会

##### ■第77回山梨美術協会展

日時：平成26年6月27日(金)～7月8日(火)

休館日：6/30(月)、7/7(月)

会場：県立美術館 県民ギャラリーA・B・C

※入場無料

### 朗読部門

#### やまなし県民文化祭朗読部門

##### ■「名前のない朗読会」

日時：平成26年4月頃

会場：街の駅やまなし ※入場無料

### 邦楽部門

#### やまなし邦楽合奏団「響鳴」(会員が多く参加)

##### ■やまなし邦楽合奏団「響鳴」第7回定期演奏会

日時：平成26年4月20日(日)

会場：双葉ふれあい文化館 ※入場料：1,000円

#### 山梨尺八協会

##### ■尺八演奏会

日時：平成26年4月19日(土) 13:00～

会場：コラニー文化ホール 小ホール

※入場無料 県内愛好家による尺八を主体にした演奏会

### 吟剣詩舞部門

#### 山梨県吟剣詩舞道総連盟

##### ■平成26年度・全国吟剣詩舞コンクール山梨県大会

日時：平成26年4月27日(日) 10:00～

会場：県立文学館 講堂

#### 山梨県詩吟剣詩舞総連盟

##### ■クラウン全国吟詠コンクール山梨地区大会

日時：平成26年3月29日(土) 10:00～

会場：山梨県立文学館 講堂

※入場無料

### 華道部門

#### 山梨県華道協会

##### ■第22回山梨県華道協会展

日時：平成26年4月18日(金)～23日(水)

会場：岡島百貨店7階大催事場

山梨県華道協会加盟20流派代表者並びに選抜会員による作品展

### 写真部門

#### 山梨県写真団体連絡協議会

##### ■山梨県写真団体連絡協議会第13回合同展

日時：平成26年7月9日(水)～15日(火)

9:00～17:00

初日11:00～ 最終日15:30まで

休館日：7/14(月)

会場：県立美術館 県民ギャラリーA

##### ■第37回写真展フォトクラブリターン

日時：平成26年7月30日(水)～8月5日(火)

休館日：8/4(月)

会場：県立美術館 県民ギャラリーB

※入場無料

##### ■山梨フォトクラブ第31回作品展

日時：平成26年8月20日(水)～26日(火)

休館日：8/25(月)

会場：県立美術館 県民ギャラリーB

※入場無料

### 民謡民舞部門

#### 山梨県舞踊研究会

##### ■第19回舞踊発表大会

日時：平成26年4月20日(日) 10:30～

会場：コラニー文化ホール 小ホール

※入場無料

#### 山梨県民謡民舞研究会

##### ■山梨県民謡民舞研究会「民謡民舞の祭典」

日時：平成26年5月31日(土) 10:30～

会場：甲府市総合民会館 芸術ホール

※入場無料

### 茶道部門

#### 山梨県茶道連合会

##### ■山梨県茶道連合会「呈茶」

会場：県立文学館 素心菴

実施日(予定)：4/29(火)、6/8(日)、10/19(日)、11/20(木)

山梨県茶道連合会加盟各流派による呈茶